

神林茂

かみ
ばやし
しげる

東京都議会議員
都議会自民党政調会副会長



暮らしのサポーター宣言!

木本 申 レポート

No.74



自由民主党

発行所：〒144-0034 大田区西糀谷 4-16-17

Tel：5735-3150 / Fax：5735-3151

<http://www.s-kamibayashi.com/>

E-mail kbs0417@nifty.com

羽田空港が動く！ 地元が動く！

いよいよ、この秋、羽田空港の国際化が再スタート致します。10月21日には、4本目の滑走路と国際線新ターミナルが供用開始し、10月31日には、欧米やアジア各国とを結ぶ国際定期便が就航されます。今、私達地元地域に必要なことは「羽田空港の開発に併せて、環境はじめ、交通アクセス、産業支援、水や緑と街づくり等を共生させて、よりよい地元の発展に結びつけていく」ことです。今回は取り急ぎ、再国際化に伴う直近の主な動きについて特集いたしました。

▶ 飛行ルートと環境 ▶

朝7～8時台に大田区上空を通過する「左旋回ルート」については、再三の抗議で「三便以下」に減便することができましたが、今後も、一日も早い「廃止」に向けた活動を推し進めていきます。新たな深夜・早朝ルートについては、海側に位置するC滑走路とD滑走路を使用し、海上のみを経由することとなっていますが、今後とも、運行状況や騒音測定等に十分な監視の目を向けていく必要があります。



新しい国際線ターミナルのイメージ図

▶ 交通アクセス ▶

10月21日の国際線ターミナルの供用開始に伴って、京急線とモノレールの国際線新駅が開業いたします。また、京急線では連立事業の進捗に伴い、この秋、南蒲田交差点で下り線仮高架化により、環八の踏切の除却が完成し、高架上り線ホームへのエスカレーターについても、平成22年度に雑色・大森町、24年度に京急蒲田・糀谷、25年度に梅屋敷の各駅に設置が完了する予定となっています。さらに、10月21日、「JR蒲田駅～羽田空港」間にシャトルバスが新設され、同区間を32分、270円の運賃で結び、一日35.5往復運行されることが決定致しました。その他、深夜、早朝便についても、就航ダイヤを見据えて調整が進められています。

今後は、交通渋滞の解消や道路整備、京急高架下の活用等の課題に取り組んでいく必要があります。

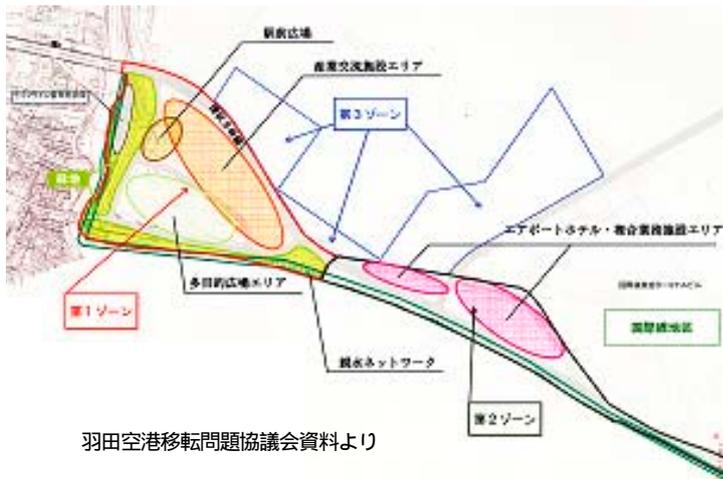
《裏面につづく》



新設されるシャトルバス

▶羽田空港跡地▶

去る8月18日、羽田空港跡地53haについて、「まちづくり推進計画(素案)」がまとめられ、跡地をどのように活用していくかについての具体的な方向性が示されました。市街地に隣接する第一ゾーンには、産業や交流の拠点となる施設と、緑地やオープンスペースの多目的広場等が設置され、海老取川・多摩川沿いの親水ネットワークと連携された整備が進められます。また、国際線ターミナルに隣接する第二ゾーンには、エアポートホテルや空港・観光・国際交流・商業等の機能を持つ複合業務施設が計画されています。今後は事前の手続きに続いて、段階的に都市基盤や施設の事業着手が始まり、5~10年で街づくりが概成する予定となっています。日本のこれからを担う「世界の羽田空港」としての必要性を基軸に据えながらも、そこに地元の思いをこめて、将来に禍根を残さない計画が実現されるよう、努力してまいります。



羽田空港移転問題協議会資料より

「東京スカイツリー」が、伸びる、伸びる！ ぼけっとニュース 多摩川のアユが過去最高を記録！



東武鉄道株・東武タワースカイツリー(株) 資料より

町情緒が色濃い「浅草」から一駅、押上(もしくは業平橋駅)に、高さ世界一、634メートル(ムサシ)の電波塔「東京スカイツリー」が建設されています。親水公園や商業文化・オフィス施設等、周辺エリアとも連携を図って、2012年春の開業をめざしています。京浜急行・都営浅草線で直通の浅草界隈で観光をして、ふと東の空を見上げると、日一日、天高く伸びていく、藍白の衣をまとったタワーの姿を見ることができるはずですよ。

このほど、多摩川のアユ調査の結果が発表されました。活きのよいアユが今年



のよいアユが今年
は例年の約2倍、過去最大の196万尾、元気よく遡上したと推定されます。

注目すべきは、調査の中で、66種類の魚が確認され、このうち、タイリクバラタナゴ、ニジマス、ブラックバス等、6種類の外来種が交っていたことです。



上の写真は国土交通省地方整備局 資料より

問合せ先：神林茂事務所 大田区西糀谷 4-16-17 03-5735-3150 / fax03-5735-3151